

## 教科・場面：音楽「楽器の音色とひびき」

学年：3年生

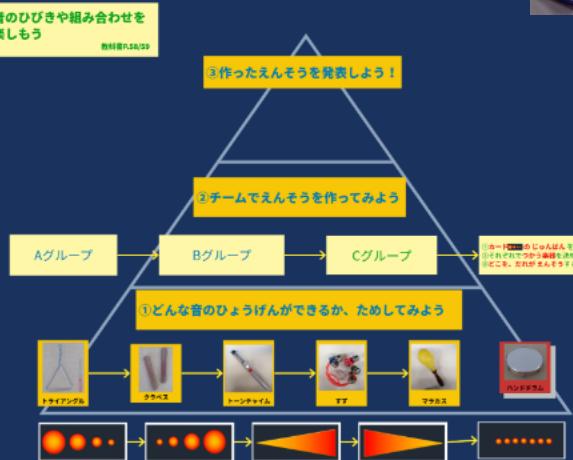
- ①授業の流れや目的をピラミッドチャートで共有する。
- ②ノートに音楽の流れ・演奏カード・楽器カードを作成する。
- ③グループに分かれ、音楽の流れや楽器の種類を話し合う。→発表する。



### 使用方法 活動の展開



児童が相談して作成した楽譜



### ロイロノートを 活用したメリット

- 授業の流れや目的を共有しやすくなる。
- 演奏カードや楽器カードの入れ替えや追加・コピーなどが容易なため、児童が創作したいように組み換えができる。

### 児童の様子 や変化



- 目的が明確になるため、各グループとも「音楽の流れを作ること」「当てはまる楽器や奏法を考えること」という授業の目的に集中した活動ができるようになった。